

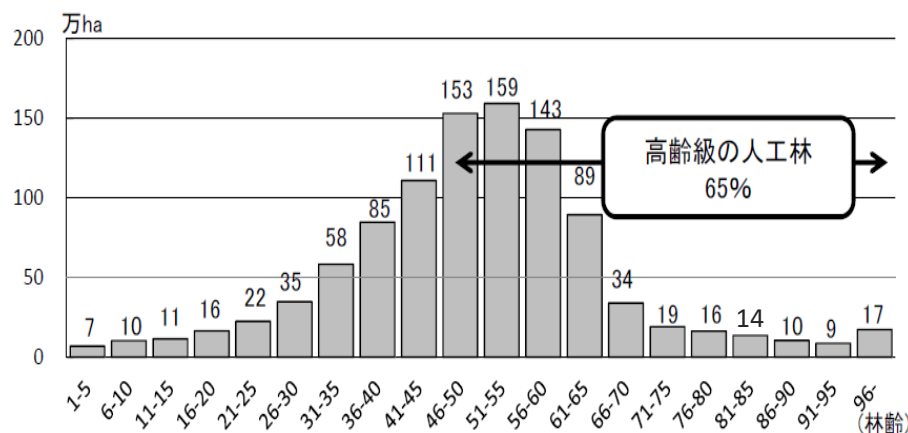
国産木材の需要拡大に向けた提言【概要】

提言前文

日本の森林資源の状況

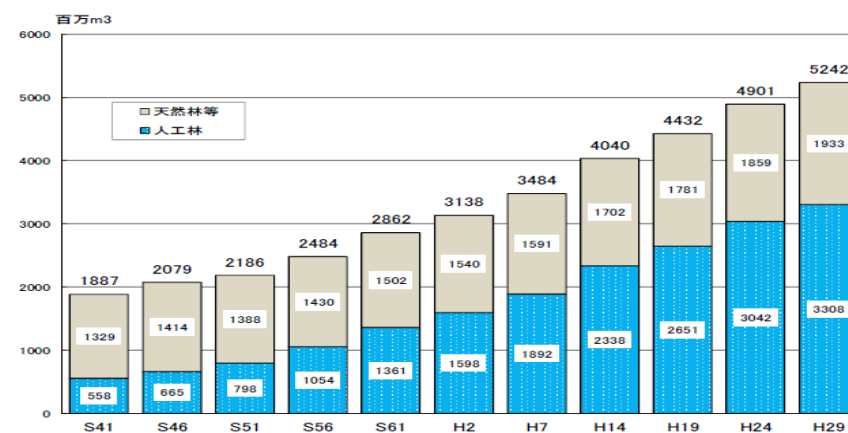
- ✓ 戦後造成された人工林について、「**今が伐り時、使い時**」
- ✓ 国産木材の国内供給・海外輸出が近年増加傾向にある一方、**森林資源の蓄積量も年々増加**

森林資源の林齢構成



【森林資源の現況（平成29年3月31日現在）より】

森林資源の蓄積状況



【森林資源の現況（平成29年3月31日現在）より】

提言前文

国産木材の活用・森林資源の循環利用の効果

- ✓ 土砂災害防止や洪水緩和などの**防災・減災**
- ✓ 林業の振興による**中山間地域の活性化**
- ✓ **SDGs**（持続可能な開発目標）の**目標達成**
- ✓ 輸送エネルギーの削減も含めた**地球温暖化防止**
- ✓ 花粉発生源対策の推進による**国民の健康維持・向上** 等



国産木材の需要拡大に向けた取組を全国的に加速させ、
森林資源の循環利用・森林再生に繋げていく必要

都道府県の英知を結集して政策提言を取りまとめ、
国に対して協力を要請

提言 1 新たな国産木材の需要創出

➤ 民間非住宅建築物の木造化・木質化の推進【重点事項①】

- ・ J A S 構造材の活用に対する支援、J A S 認証の取得や維持に要する経費について負担軽減を図るための支援
- ・ C L T や集成材等の中高層建築物への活用に向けた設計・施工技術の確立、C L T パネル工場や C L T 加工施設等の整備に対する支援
- ・ プレカット加工施設等の整備に対する継続的な支援

等



提言 1 新たな国産木材の需要創出

➤木塀の普及【重点事項②】

- ・ 民間事業者や地方公共団体の木塀設置に対する継続的な支援
- ・ 木塀の耐久性向上やコスト軽減等に係る試験研究・技術開発の推進 等

➤木材・木材製品の輸出拡大【重点事項③】

- ・ 木造軸組工法の海外普及を促進する取組の推進
- ・ 輸出業者向けセミナーや国内商談会の実施規模拡大



提言 1 新たな国産木材の需要創出

➤土木分野での利用

- ・工事関連資材への積極的な国産木材活用の推進 等

➤仮設物での利用

- ・様々なイベントで用いる仮設物への国産木材活用の働きかけ 等

➤木質バイオマスの安定供給

- ・林地未利用材を搬出するための路網整備や林業機械の導入、燃料用チップの加工、利用施設の整備等に対する支援に必要な予算の安定確保 等



提言 2 公共建築物の木造化・木質化の推進

➤ 財源の確保【重点事項④】

- ・ 公共建築物の木造化・木質化を促進するために必要な予算の確保
- ・ 複数年度にわたる整備を対象とする要件緩和など既存事業の見直し、
地域の実情に応じた新たな助成制度の創設 等

➤ 企画立案の推進

- ・ 一般流通材の活用などにより低コスト化を図る工法の開発促進 等

➤ 設計・維持管理の円滑化

- ・ 木造化・木質化された公共建築物の維持管理に係るデータの収集 等



提言 3 大規模な木造建築物の設計や施工を担う人材の育成

➤ 建築士等の育成【重点事項⑤】

- ・ 地方公共団体等が実施するリカレント教育や連続講座に対する支援の拡充
- ・ 大学の教育課程における木造建築等のカリキュラムの充実
- ・ 非住宅建築物に係る経験を有する建築士等を全国へ派遣する仕組みの創設 等

➤ 地方公共団体職員等の育成

- ・ 木造建築に係る技術や知識の習得を図る研修の体系的な実施 等



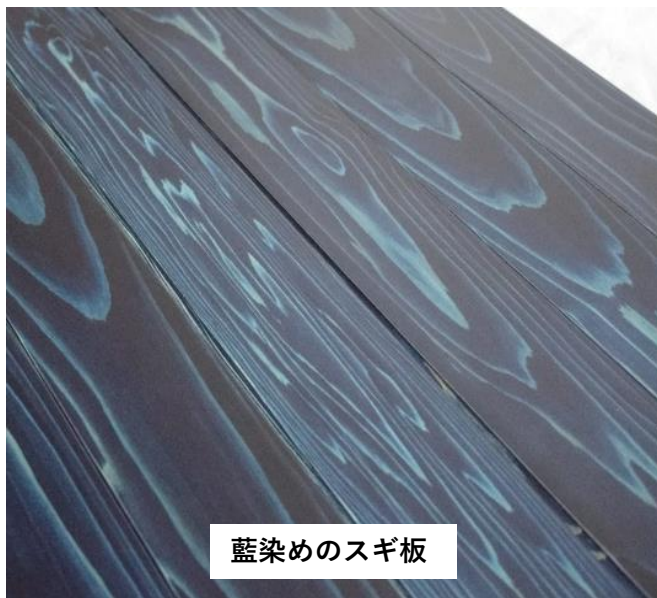
提言 4 新たな技術の研究開発

➤ 新たな技術の開発を促進する環境整備

- ・ A材の付加価値を高める製品の研究や開発に対する支援の充実、多様な主体との連携により新たな技術や製品の開発を促進するプラットフォーム整備 等

➤ 大径材の活用に向けた技術開発

- ・ 公設試験場や民間企業等の大径材加工に関する技術開発・製品開発に対する支援の拡充 等



提言 5 国産木材活用の意義や魅力の周知・啓発

➤木材の特性や木材活用のメリット・効果の発信

- ・木材の特性や木材活用のメリット、地域への経済波及効果、木材利用が居住環境に与える効果についてのエビデンスの収集や情報発信の強化 等

➤木材利用の普及・啓発

- ・地方公共団体等と連携したイベント開催等の木づかい運動の強化、木育指導者の育成・確保に向けた施策の充実等の木育を一層促進する取組の推進 等



提言 6 生産・流通体制の強化

➤伐採・搬出・流通基盤の整備

- ・川上から川下までの総合的な取組の推進に必要な予算の確保 等

➤林業を担う人材の確保・育成

- ・「緑の雇用」事業や緑の青年就業準備給付金などの必要な予算の確保 等

➤木材需要者と木材供給者を繋ぐ仕組みの構築

- ・都道府県単位でのサプライチェーンマネジメント推進フォーラムの設置・運営を支援するための予算の継続的な確保



国産木材需要拡大宣言【概要】

宣言の目的

- ✓ 「**自立自尊**」の地方自治の理念に基づき、機動力を活かした創意工夫による取組を展開し、「**地方の責任**」を果たす決意を明示

宣言の内容

- ✓ 都道府県が共通して掲げる**10の取組方針**を記載

宣言に基づく行動

- ✓ 各都道府県は令和2年度のP T会議において、**取組方針に基づく具体的な取組の状況を1件以上報告**
⇒ **先進・優良事例の横展開を促進**
- ✓ 全国的な横展開に向けて**ボトルネックとなる課題等については、令和2年度以降の政策提言に反映**

10の取組方針

No.	概要
1	自らが整備する 公共建築物等における率先利用 に努める
2	国産木材を活用した 備品・消耗品の導入・活用 に努める
3	木塀設置など これまで進んでいなかった分野での活用 に努める
4	市区町村における国産木材活用について緊密な連携 に努める
5	地域住民の理解を深める 教育活動や広報活動等の充実 に努める
6	民間事業者等における利用拡大 に向けた積極的な働きかけに努める
7	非住宅建築物における活用拡大を担う 建築士等の育成 に努める
8	新たな製品・技術の研究開発や普及 に努める
9	加工流通施設の能力強化など 安定供給体制づくり に努める
10	国産木材の利用拡大等に資する 花粉発生源対策の推進 に努める